

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	2026年8月10日
はれれあ	利用児童数	11名 回収数 5名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	2		・給食の進め方や1対1との関わり方を教えていただき共有する事ができている 対象児への対応の仕方や声掛けについてどのようにしていけばいいのが丁寧に教えてくれました。 ・園でどのように援助や声掛けをしたら良いかなど親身になってお話をくださりありがたいです。	今後も、対象児の様子や園での困りごとを丁寧に共有しながら、給食場面や1対1での関わり方、具体的な声掛けや援助方法など、職員が実践に取り入れやすい具体的な助言・説明を行っていきます。また、支援内容を職員間で共有し、継続した支援につなげられるよう努めていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	2		・痲癩を起す子に対して対応を教えられる。	痲癩などの行動の背景や要因を丁寧に捉え、対象児に合った声掛けや対応方法を分かりやすくお伝えするとともに、園で実践しやすい具体的な支援につなげられるよう努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			・はれれあにいる時の様子を詳しく教えてくれるので幼稚園の対応がしやすい。 ・療育の活動内容と様子を知ることができて良かったです。	療育での様子や支援内容について丁寧に情報共有を行い、園での支援に活かせるよう、質問や相談に対して適時・適切に回答するとともに、関係職員間での共通理解を深めていきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1		・友達との関わりが増え自分の気持ちも素直に出せるようになった。 ・今後、対象児への目標を明確にすることが出来ました。 ・少人数での関わりの中で、以前より自信ができてきたように思う。	当事業を通じて友達との関わりが増え、自分の気持ちを表出する機会や自信ができたことのご意見をいただきました。また、対象児への今後の支援目標を明確にすることができたことから、一定の成果を感じていただけていると捉えています。今後も、対象児の成長や変化を丁寧に捉えながら、園と情報共有を行い、一人ひとりの発達段階や課題に応じた具体的な支援方法を検討し、友達との関わりや自己表現、自信につながる支援を継続していきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	2		・泣かずに話しをしたりみんなと同じ事が出来るようになった。	対象児の成長や変化を実感していただけていることを嬉しく思います。今後も、対象児の気持ちやペースを大切にしながら、安心して集団活動に参加したり、自分の思いを表現したりできるよう、園と連携しながら継続した支援を行っていきます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・児童のことを細かく見てくださっているので、幼稚園で素直に話せるようになったり痲癩を起す事が少なくなった。 ・発表会の取り組みを見学希望でしたが、理由を聞きそびれてしまった。 ・就学に向けて園との連携について、今後どのようにしていくかなど具体的な意見交換が出来ること					対象児の行動や情緒面の変化について、園での生活場面を丁寧に観察・アセスメントし、本人の気持ちや行動の背景を捉えた上で、環境調整や具体的な関わり方について園と共有していきます。園で自分の気持ちを表出できるようになったことや、痲癩が減少していることについて、これまでの支援の経過と本人の発達・適応状況を踏まえて評価し、今後の支援内容に反映していきます。 行事等の見学については、訪問の目的や確認したい視点を事前に園へ丁寧に説明し、支援の意図を共有した上で実施するよう努めます。 また、就学に向けては、対象児の現在の発達状況や園生活での適応状況、友達との関係性、自己表現や集団参加の様子等を踏まえ、就学後に	

良かった。残りの園生活でどのように関わっていくと良いか、友達との関わりや登園日数も含めて検討していく必要があると思う。	必要となる支援や合理的配慮について、園と具体的に検討していきます。残りの園生活において本人が安心して過ごし、できることを増やしながら自信を持って就学へ移行できるよう、保護者・園・関係機関との情報共有と連携を図り、切れ目のない支援につなげていきます。
---	--